

通学路に横断幕を設置し自衛官募集を呼びかけ



歩道橋に設置された自衛官募集を呼びかける横断幕

神奈川地方協力本部溝の口募集案内所（所長 倉橋准陸尉）は、11月1日（水）、募集相談員の協力を得て、川崎市内の歩道橋や立体交差の橋梁に縦90cm横400cmの横断幕を設置し、自衛官募集を呼びかけた。広報官が、より多くの若者の目に留まると思われる中・高校生の通学路や商業施設への経路上で、ここぞと目を引く場所を選定。地域の自治体の協力を得て、8ヶ所に横断幕を設置した。

溝の口募集案内所は「原点に立ち返り、いかに募集を周知するかを考え、今回の設置に至った。今後も自治体、相談員等と連携し、多くの若者に自衛官募集を呼びかけ、募集成果に繋げていきたい」としている。

東洋英和女学院大学「学園祭」において自衛官募集をPR



学園祭受付の様子



池田ゼミの展示発表

神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 近藤一空尉）は、11月2日（木）、東洋英和女学院大学（横浜市緑区）で開催された学園祭において自衛官募集をPRした。

当大学の国際社会学部国際社会学科、国際コミュニケーション学科は、防衛大学校国際関係学科と合同演習の実施やゼミの交流を実施しており、沖縄にある陸海空の自衛隊研修や海自横須賀基地研修も毎年行っている。

当日は、学園祭に訪れた中高生や近隣にある日本体育大学の学生も対象に募集リーフレットやチラシ入りのポケットティッシュを配るなどの募集活動を行うと共に、池田明史学長ゼミの発表会場を訪れ、学生たちにエールを贈った。ゼミの学生からは「学んだ知識を自衛隊で活かすことはできますか」「女性でも自衛隊でやっていきますか」などの質問があり、将来の受験を見据えている様子だった。

市ヶ尾募集案内所は「学園祭という募集対象者が多く集まる場所で、募集広報を行なう機会を得られた。自衛隊に理解のある学長や教授とのつながりを深める良い機会となり、今後の募集活動の土台を更に強化することができた」としている。